

確定申告は お早めに!

☎武蔵野税務署 ☎53-1311

税の種類によって、提出期間や納付の期限が異なります。特に3月は受付窓口が大変混雑するため、早めにご提出ください。

税の種類	提出期間	納付期限
所得税・復興特別所得税	2月16日(火)～3月15日(火)	3月15日(火)
贈与税	3月15日(火)まで	
個人事業者の消費税・地方消費税	3月31日(木)まで	3月31日(木)

◆申告書の作成に当たっては

◇国税庁ホームページで確定申告書などを作成できます

同庁ホームページ [HP](http://www.nta.go.jp/) <http://www.nta.go.jp/>の「確定申告書等作成コーナー」で、所得税などの申告書を作成し、印刷して税務署に提出もできます。

◇武蔵野税務署で申告書作成会場を開設します

☎2月10日(火)～3月15日(火)の平日午前9時～午後5時(8時30分から受付)

※2月21・28日の日曜日は、確定申告書の作成アドバイスと受け付けを行います(電話による相談、国税の領収および納税証明書の発行は行いません)。

☎同署(武蔵野市吉祥寺本町3-27-1)

※駐車場は利用できないため、自家用車での来署はご遠慮ください。

◆国税の納付には簡単・便利な電子納税または振替納税をご利用ください

電子納税や振替納税を利用するには、事前の手続きが必要です。くわしくは同庁ホームページをご覧ください。

ご応募
お待ちしております!

「サイクルシェア」社会実験の 参加者を募集しています

☎道路交通課 ☎内線2883

自宅から三鷹駅まで通勤・通学する市民と、三鷹駅から杏林大学井の頭キャンパス(4月開設予定：下連雀5丁目)まで通学する学生の間で、同じ自転車・駐輪場を共同利用(シェア)する「サイクルシェア」の社会実験を、4月から開始します。

サイクルシェアにより駅周辺駐輪場を効率的に活用することで、放置自転車の減少や環境負荷の軽減、まちの活性化などが期待されます。今回の実験では、サイクルシェアの本格実施に向け、参加者へのアンケートなどによる検証を行います。ぜひご協力ください。

◇開始日 4月1日(金)から

◇駐輪場 さくら通り第2駐輪場(右図)

▶通勤・通学に三鷹駅を利用する市民で、原則として午前8時30分までに駐輪し、午後6時以降に駐輪場から出車できる方80人

※自転車台数120台(市が新規に用意したもの)。

▶利用料月額1,000円(予定)

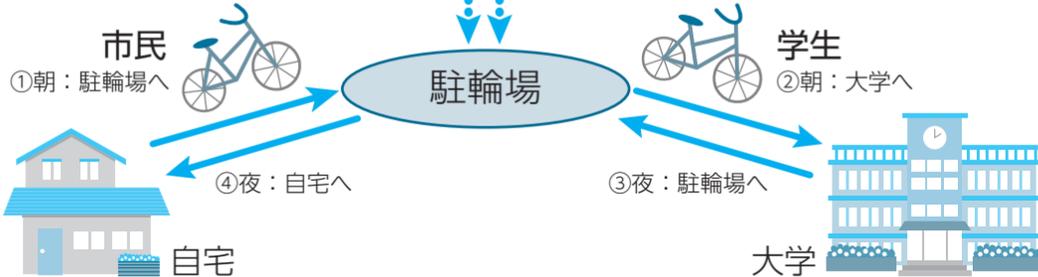
▶2月17日(火)(消印有効)までに申込書(市ホームページ・同課(市役所5階51番窓口)で入手可)を直接または郵送、ファクス、電子メールで「〒181-8555 道路交通課」・FAX 48-0975・✉doro@city.mitaka.tokyo.jpへ(申込多数の場合は選考)

私は駅まで
自転車で
通勤

私は駅から
自転車で
通学



サイクルシェアの イメージ



平成28年度竣工予定

新川防災公園・ 多機能複合施設(仮称) 整備事業

平成25年10月に着手した新施設の建設工事は、着々と進んでいます。今号では、総合スポーツセンター内のサブアリーナと武道場の工事進行状況を紹介します。

☎都市再生推進本部事務局、新川防災公園・多機能複合施設(仮称)開設準備室 ☎内線2054



※総合スポーツセンターの範囲を示す点線はおおよそのものです。また、新施設の名称は全て仮称です。

事業概要 市民のみなさんの安全安心と市民サービスの向上を図るため、市役所東側の東京多摩青果(株)三鷹市場跡地(新川6丁目)を中心とした約2.0haに、防災公園(災害時には一時避難場所として機能)とその下部には総合スポーツセンターを、そして防災センターと老朽化し耐震性に課題のある公共施設などを集約した多機能複合施設を一体的に整備します。また、防災機能の向上のため、敷地北側の市道を拡幅し、周辺道路の無電柱化を実施します。竣工(しゅんこう)は平成28年度末を予定しています。

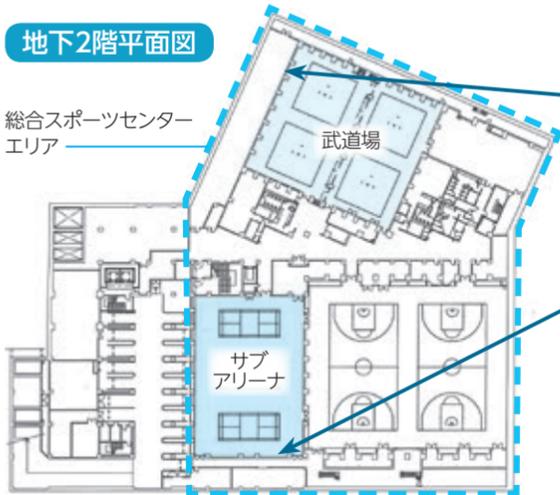
なお、独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)の防災公園街区整備事業として国庫補助金を活用するなど、財政負担の軽減を図りながら事業を推進していきます。

サブアリーナと武道場は、前号(「広報みたか」1月17日発行号)で紹介したメインアリーナと同様に、敷地中央にある広場の西側、地下2階に整備します。

工事は、床張りまで完了しており(工事現場写真①②)、今後、内装の仕上げ工事などを進めていきます(完成イメージ)。

そのほかの施設も完成に向けて、徹底した安全管理のもと計画的に工事を進めていきます。

地下2階平面図



サブアリーナ概要

【面積】約903㎡(高さ約7m)
【主な用途】バスケットボール(1面)、バレーボール(1面)、バドミントン(3面) など

武道場概要

【面積】約1,074㎡(高さ約4.5m)
【主な用途】剣道、柔道、なぎなた など

◆工事現場① 武道場



◆武道場の完成イメージ



◆工事現場② サブアリーナ



◆サブアリーナの完成イメージ



マイナンバー(社会保障・税番号)の利用が始まっています



☎三鷹市マイナンバーコールセンター☎24-8901
番号制度推進本部事務局☎内線2192

1月以降順次、社会保障・税・災害対策に関する一部の行政手続き(※1)でのマイナンバーの利用が始まり、申請書などへのマイナンバーの記載および窓口での提示が必要となります。また、転入・転居などの住民異動の手続きや、婚姻届などの氏名変更を伴う戸籍の届出を行う際には、記載事項の変更が必要です。対象者全員分の通知カード(※2)またはマイナンバーカード(個人番号カード)(※3)を市民課または市政窓口へお持ちください。

- ※1 マイナンバーの利用範囲は法律で限定されています。対象となる主な行政手続きは、市ホームページからご覧いただけます。
- ※2 届出者本人のカードが「通知カード」の場合は、別途本人確認書類が必要です。
- ※3 マイナンバーカードは、市民課でのみ、記載事項の変更ができます(全員分の暗証番号が必要)。

手続きの際の本人確認

マイナンバーの記載および提示が必要な行政手続きでは、①番号確認(申請書などに記載されたマイナンバーが正しいものであることの確認)と、②本人確認(申請者が本人であることの確認)を行うために、以下の提示が必要です。

◇マイナンバーカードを持っている場合

①②の確認がマイナンバーカードのみで可能です。マイナンバーカードは希望者からの申請(※)により交付されるカードで、表面に顔写真・氏名・住所・生年月日・性別・有効期限が、裏面にはマイナンバーが記載されるほか、ICチップ内に電子証明書が標準搭載されます(初回のカード交付と電子証明書発行の手数料は無料)。申請方法など、くわしくは「広報みたか」1月17日発行号または市ホームページをご覧ください。

※現在、マイナンバーカードの申請が集中しており、発行までに期間を要する場合があります。カードを申請した方には、交付の準備が整い次第、交付通知書などを同封した案内をお送りします。

◇マイナンバーカードを持っていない場合

①通知カードまたはマイナンバーが記載された住民票の写しのいずれか1点と、②運転免許証やパスポートなど官公署が発行する顔写真付きの本人確認書類1点(顔写真なしの場合は2点以上)

公的な本人確認書類としての利用

マイナンバーカードは、表面のみを公的な本人確認書類として、民間企業などを含むさまざまな窓口で利用(提示・メモ・コピーなど)できます。一方、マイナンバーが記載された裏面は、法律で利用が認められた手続き以外での利用が厳しく制限されています。

※通知カードは、公的機関・民間企業などを問わず、本人確認書類としての利用はできません。

地域の活動拠点!

牟礼地区公会堂が4月1日(金)にリニューアルオープンします

☎コミュニティ文化課☎内線2517

昨年3月から利用を休止し、建て替え工事をしてきた牟礼地区公会堂(牟礼3-9-2)が、装いも新たに生まれ変わって間もなくオープンします。

新しい施設は、防災備蓄倉庫が一体となった複合施設で、約40㎡のホールや給湯コーナーなどを備え、地域活動や文化・趣味活動などで利用いただけます。

◆牟礼地区公会堂の利用受付を再開します

4月1日からの施設利用開始に伴い、3月1日(火)から利用申請を受け付けます。

☎同公会堂予約専用電話☎080-6598-8493へ(午前9時～午後6時)



環境にやさしい取り組みを進めています

—環境マネジメントシステム

☎環境政策課☎内線2525

市では、平成18年度にISO14001の認証を取得し、環境マネジメントシステムを活用して、市の事業による環境負荷を低減するための取り組みを実施し、人と自然が共生できる、サステナブル都市の実現を目指しています。

◇主な活動内容と実績

市役所本庁舎や教育センターでは、環境法令を順守するとともに、使用する紙やガソリン、電気などの資源やエネルギーの削減に努めています。導入から26年度までの9年間で約2億円の削減効果を上げています。

◇市独自の取り組み

市政窓口や図書館などの市内30施設と、市立の全小・中学校(22校)では、市独自の環境マネジメントシステムをそれぞれ運用しています。市立保育園では、子どもたちが手洗い時の節水やごみの分別などに取り組んでいます。小・中学校では、児童・生徒が自主的に、環境に関するポスターの作成・掲示やゴミゼロキャンペーンの展開など、さまざまな取り組みを実施しています。



環境マネジメントシステム

環境負荷低減に組織が自主的に取り組んでいくための仕組みで、組織の与える環境影響の現状把握を行ったうえで、環境目的・目標・実施計画を立て、環境影響を継続的に改善していくもの。



市内小学校での環境活動の様子

平成28年度竣工予定

新川防災公園・多機能複合施設(仮称)

平成25年10月に着手した新施設の建設工事は、着々と進んでいます。今号では、防災公園の広場の工事進行状況を紹介します。

☎都市再生推進本部事務局、新川防災公園・多機能複合施設(仮称)開設準備室☎内線2054



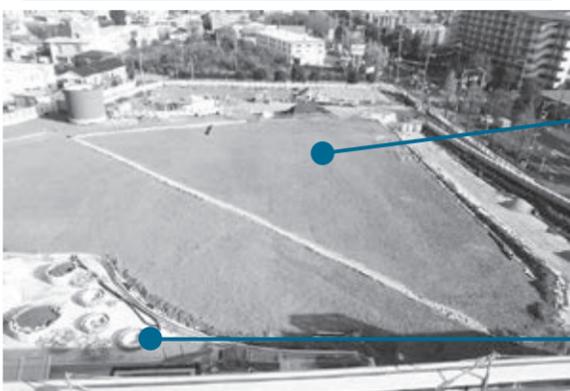
※総合スポーツセンターの範囲を示す点線はおおよそのものです。また、新施設の名称は全て仮称です。

事業概要 市民のみなさんの安全安心と市民サービスの向上を図るため、市役所東側の東京多摩青果(株)三鷹市場跡地(新川6丁目)を中心とした約2.0haに、防災公園(災害時には一時避難場所として機能)とその下部には総合スポーツセンターを、そして防災センターと老朽化し耐震性に課題のある公共施設などを集約した多機能複合施設を一体的に整備します。また、防災機能の向上のため、敷地北側の市道を拡幅し、周辺道路の無電柱化を実施します。竣工(しゅんこう)は平成28年度末を予定しています。

なお、独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)の防災公園街区整備事業として国庫補助金を活用するなど、財政負担の軽減を図りながら事業を推進していきます。

防災公園中央に位置する広場は約3,300㎡の開放的な緑地になる予定です。広場は、多機能複合施設の地上2階部分(約6m)の高さにあり、東側から西側に向かって緩やかに傾斜しています。また、広場外周の園路(約230m)は、ランニング・ウォーキングコースに活用できます。現在は、造成工事中で、平成28年度に植栽などの工事を行います。今後も完成に向けて、徹底した安全管理のもと計画的に工事を進めていきます。

多機能複合施設の屋上から見た広場(28年1月撮影)

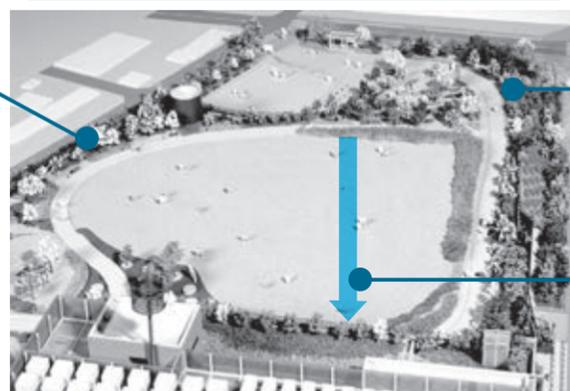


現在は土の状態ですが、今後芝を張り、木を植えます。

一度に多くの方が座れる丸型ベンチを複数配置します。

災害時に公園が一時避難場所になることから、防火・遮熱性能に留意した種類の樹木を植栽します。

西側上空から見た広場の完成イメージ



三鷹でよく見られる樹木を基本としながら、特色ある花や緑を植栽します。

奥(東側)から手前(西側)に向かって緩やかに上がっています。

東日本大震災から5年 教訓を胸に、切迫する 首都直下地震への備えを！

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から、5年がたとうとしています。1万5000人を超える尊い命が犠牲になり、多くの方々が日常の暮らしを奪われました。当時は市内でも震度5弱の揺れを記録し、多くの市民が揺れの恐怖を体験しました。

あの震災による教訓を私たち一人ひとりが胸に刻み、首都直下地震がいつ起こってもおかしくないと想定されている今こそ、地震について真剣に考え、備えや防災行動力を高める必要があります。

☎防災課☎内線2283

いざというとき慌てないために、地震発生時の避難行動を確認！



地震だ！ **まず身の安全**

地震直後(揺れが収まったら)の行動

- 火の元を確認し、出火した時は初期消火
- 慌てて外に飛び出さない

地震後の行動

- 近隣の火災状況を確認
- わが家の安全を確認後、近隣の安否を確認

自宅にとどまることが安全かどうかを確認

自宅が安全 → 自宅

自宅が危険 → 一時避難場所

大地震に備える防災知識は防災ブック「東京防災」から！



昨年、東京都が各家庭に配布した防災ブック「東京防災」(写真)は、地震に対する知識だけでなく、今すぐできる具体的な備えのポイントについて、イラストを用いて分かりやすく解説しています。自宅の備えを確認し、家族での話し合いに役立てましょう。

◆「東京防災」から出題 防災クイズ(回答欄のp.は「東京防災」の参照ページです)

- Q1 地震の揺れを感じたら、まず何をすべき？
⇒自分の命を守るのが最優先(p.17)
 - Q2 避難をする前に必ずやるべきことは？
⇒火の元の確認、ブレーカーを落とす、など(p.46)
 - Q3 要配慮者とはどんな人を指す？
⇒女性・妊産婦、高齢者や障がい者、など(p.66)
 - Q4 家の中でのけがを防ぐために、どんなチェック・対策をすればいい？
⇒家具の転倒・落下・移動防止、ガラス飛散防止対策、など(p.96)
 - Q5 災害時伝言ダイヤルの番号は？ ⇒171番(p.128)
- ※「東京防災」に関する問い合わせは、東京都防災管理課☎03-5388-2453へ。

誰もが帰宅困難者になる可能性があります

東日本大震災発生当日、市内でも多くの帰宅困難者が発生しました。私たちは、通勤や通学ばかりではなく、買い物や行楽などでも自宅から遠く離れることがあり、自身が帰宅困難者になる可能性は誰にでもあります。

◇外出先で帰宅が困難な状況になったら

パニックや情報不足により、むやみに帰宅をしようとすると、かえって危険な状況に陥る可能性があります。近くの公共機関やラジオなどで情報を確認し、夜間の場合には、近くの一時滞在施設などにとどまり、明るくなってから移動するようにしましょう。また、日頃から家族間で、万が一のときのお互いの安否確認方法を話し合っておくことも大切です。※市では大地震が起きた場合、市立の保育園と小・中学校、学童保育所は、原則、保護者などの引き取りがあるまで、お子さんを預かります。

黙とうにご協力を

3月11日(金)午後2時46分から、東日本大震災で亡くなられた方々への哀悼の意を込めて、市の防災無線のチャイムを合図に、1分間の黙とうを行います。みなさんのご協力をお願いします。

平成28年度竣工予定
三鷹中央防災公園・
元気創造プラザ
整備事業

新施設の名称について、これまでは新川防災公園・多機能複合施設(仮称)としていましたが、施設名称を含む設置条例案を市議会に上程したことから(右下の枠内参照)、今号から三鷹中央防災公園・元気創造プラザと表記します。今号は、元気創造プラザの概要と工事進行状況を紹介します。

☎都市再生推進本部事務局、新川防災公園・多機能複合施設(仮称)開設準備室☎内線2054

事業概要 市民のみなさんの安全安心と市民サービスの向上を図るため、市役所東側の東京多摩青果(株)三鷹市場跡地(新川6丁目)を中心とした約2.0haに、「三鷹中央防災公園」(災害時には一時避難場所として機能)とその下部には「総合スポーツセンター」を、そして老朽化し耐震性に課題のある公共施設を集約し防災センター機能を加えた施設「元気創造プラザ」を一体的に整備します。また、防災機能の向上のため、敷地北側の市道を拡幅し、周辺道路の無電柱化を実施します。竣工(しゅんこう)は平成28年度末を予定しています。

なお、独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)の防災公園街区整備事業として国庫補助金を活用するなど、財政負担の軽減を図りながら事業を推進していきます。

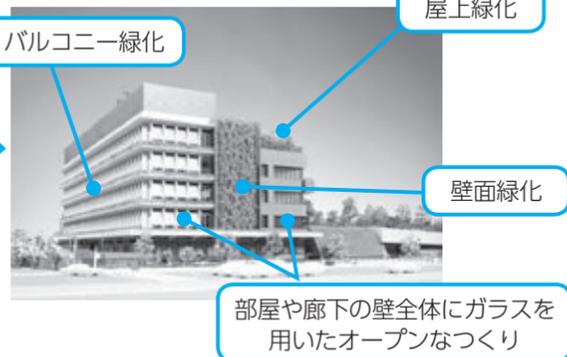
新施設全体の西側に位置する「元気創造プラザ」は、地上5階、地下2階の建物です。部屋や廊下の壁にガラスを用いるなど、市民のみなさんがさまざまな活動を目にできるよう、オープンなつくりとしています。また、災害時の対策拠点にもなることから、建物全体が大規模な地震にも耐えられる構造であることに加え、地上1階と地下1階の間に設置された免震層により、地震の揺れそのものが建物に伝わりづらい構造になっています。

3月末までに建物はほぼ完成する予定で、今後は、屋上・壁面・バルコニー部分の緑化工事などの外構工事(※)を行っていきます(下記完成イメージ)。今後も完成に向けて、徹底した安全管理のもと計画的に工事を進めていきます。※外構工事とは、建物本体以外の造園植栽や塗装、排水などの工事です。

◇東八道路側から見た外観(28年2月撮影)



◇完成イメージ



※総合スポーツセンターの範囲を示す点線はおおよそのものです。

新施設の設置条例案を市議会に上程しました

3月1日付で三鷹中央防災公園・元気創造プラザと同プラザ各施設の設置条例案を、第1回市議会定例会に上程しました。新名称は今後、議会での議決を経て正式に決定します。

仮称	新名称
新川防災公園	三鷹中央防災公園
多機能複合施設	元気創造プラザ

「元気創造プラザ」各施設の新名称

総合防災センター(5階)
生涯学習センター(4・5階)
福祉センター(3階)
総合保健センター(2階)
子ども発達支援センター(1階)
総合スポーツセンター(1階、地下1・2階)



マイナンバー(社会保障・税番号)制度と マイナンバーカード(個人番号カード)のご案内

☎番号制度推進本部事務局 ☎内線2192

1月以降順次、一部の行政手続き(※1)でマイナンバー(個人番号)の利用が始まり、申請書などへのマイナンバーの記載や窓口での提示が必要となっています。また、住民異動の手続き(転入・転居など)や、氏名変更を伴う戸籍の届出(婚姻届など)を行う際には、記載事項の変更(※2)が必要です。対象者全員分の通知カード(※3)またはマイナンバーカード(※4)を市民課または市政窓口へお持ちください。

- ※1 対象となる主な行政手続きおよび必要となる本人確認書類などは、お問い合わせいただくか、市ホームページからご確認ください。
- ※2 本人以外による記載事項変更の手続きには、同一世帯の場合を除き、委任状が必要です。
- ※3 届出者本人のカードが通知カードの場合は、別途本人確認書類が必要です。
- ※4 マイナンバーカードは、市民課でのみ、記載事項の変更ができます(全員分の暗証番号が必要)。

マイナンバーカードについて

☎三鷹市マイナンバーコールセンター ☎24-8901(午前8時～午後8時)

マイナンバーカードは、1月から希望者に交付しているプラスチック製の顔写真付きICカードです(初回発行手数料は無料)。有効期限は発行日から10回目の誕生日(20歳未満の方は5回目の誕生日)です。外国人住民の方については在留区分などによって異なりますので、くわしくはお問い合わせください。

◇マイナンバーカードの取得方法

- ①交付申請：通知カードと一体になっている申請書を切り取り、顔写真を貼付し返信用封筒で郵送してください。パソコンやスマートフォンによるオンライン申請も利用できます。
 - ②交付通知書が到着：同封の案内に沿って、受け取り希望日時を予約してください。
 - ③受け取り：予約日時に本人が三鷹市マイナンバー特設窓口(下記)へ交付通知書と通知カード、運転免許証などの本人確認書類を持参してください。通知カードと引き換えで、マイナンバーカードを交付します。
- ※住民基本台帳カードを取得済みの方は、引き換えでの交付となりますので、併せてお持ちください(マイナンバーカードと二重に持つことはできません)。
- ※マイナンバーカードは「地方公共団体情報システム機構(J-LIS)」が一括して作成し、市役所から交付します。3月上旬時点で、全国から約900万件の申請が集中しており、交付までかなりの時間を要する状況です。

問い合わせ窓口

◇マイナンバー総合フリーダイヤル(総務省)
☎0120-95-0178

☎午前9時30分～午後10時
(土・日曜日、祝日は5時30分まで)

※4月以降は午前9時30分～午後8時(土・日曜日、祝日は5時30分まで)に変更。

◇三鷹市マイナンバー特設窓口(市役所第三庁舎)

☎午前8時30分～午後5時
(第3土曜日、日曜日、祝日を除く)

※第三庁舎での業務は、4月28日(木)で終了し、5月2日(月)以降は、第二庁舎4階へ移転します。

◇市民課(記載事項変更について) ☎内線2326

妊婦さんを 応援！



保健師による 「ゆりかご面接」 を始めます

☎総合保健センター ☎46-3254

市では、4月1日から、地域で安心して出産・子育てができるよう、妊娠届出書をもとに保健師が、出産や子育てに関するさまざまな相談に応える「ゆりかご面接」を行います。

面接を受けた方には、おもちゃや子ども服、ベビー用品などの購入時に、加盟する全国の約5,000店舗で利用できる子育て応援ギフト券(こども商品券1万円分)をお渡しします。

☎平日午前9時～午後4時
(1人30分～1時間程度)

👤妊娠中の方

※できるだけ妊娠20週になるまでにお受けください。

📍同センター

📄母子健康手帳、母と子の保健バッグ(妊娠届出時に配布)

☎平日午前9時～午後5時に同センター ☎46-3254へ

◇面接内容

- ・妊娠中の過ごし方や出産の準備
- ・妊娠中や産後の子育てサービスや地域の情報
- ・妊娠中の気持ちや体の相談 など

平成28年度竣工予定

三鷹中央防災公園・
元気創造プラザ
整備事業

平成21年から検討を始め、25年10月に着手した新施設の建設工事は、計画的に進めており、28年度末に竣工(しゅんこう)予定です。そこで今号では、改めてこれまでの経過と今後の予定を紹介します。

☎都市再生推進本部事務局、新川防災公園・多機能複合施設(仮称)開設準備室 ☎内線2054

事業概要 市民のみなさんの安全安心と市民サービスの向上を図るため、市役所東側の東京多摩青果(株)三鷹市場跡地(新川6丁目)を中心とした約2.0haに、三鷹中央防災公園(災害時には一時避難場所として機能)とその下部には総合スポーツセンターを、そして老朽化し耐震性に課題のある公共施設を集約し、防災センター機能を加えた元気創造プラザを一体的に整備します。また、防災機能の向上のため、敷地北側の市道を拡幅し、周辺道路の無電柱化を実施します。竣工は平成28年度末を予定しています。

なお、独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)の防災公園街区整備事業として国庫補助金を活用するなど、財政負担の軽減を図りながら事業を推進していきます。



※総合スポーツセンターの範囲を示す点線はおおよそのものです。

これまでの経過(平成21～27年度)

今後の予定(28年度～)



◇北西方向から見たこれまでの工事状況と完成イメージ



25年10月時点



26年10月時点



28年2月時点



完成イメージ(29年3月末)

新施設は、徹底した安全管理のもと、計画的に施設整備を行っています。今後は、元気創造プラザ内への光ファイバー敷設、公園部分への芝の張り付けや植栽などを行います。さらに、周辺道路の無電柱化整備を引き続き進めます。

また、29年度の開設を見据え、魅力的な事業を展開するとともに、効果的な管理を行うことができるよう、(公財)三鷹市芸術文化振興財団を改組する新財団を指定管理者とし、市、市民、指定管理者、関係団体などとの協働による最適な管理運営体制の構築に向けて準備します。



パブリックコメントを実施します

「三鷹駅前地区再開発基本計画2022」(素案)
 問 まちづくり推進課 ☎内線2866

市では、三鷹駅前地区において、歩行者の回遊性やにぎわいの創出、景観づくりの誘導などにより、三鷹の歴史と文化を生かした質の高い総合的なまちづくりを進めるため、「三鷹駅前地区再開発基本計画2022」の策定を進めています。

◆基本的な考え方

- 都市の危機管理(安全と安心のまちづくり)
- 都市の活性化(にぎわいのまちづくり)
- 良好な市街地の形成(バリアフリーのまちづくり)
- まちの個性の創出(三鷹市の玄関口としてのまちづくり)
- 環境に配慮したまちづくり(サステナブルな都市づくり)

◆重点事業

- 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業
 - 中央通り買物空間整備事業
 - 回遊性を生む道路環境整備事業
 - 駐輪場・駐車場整備事業
 - 三鷹駅南口西側中央地区再開発事業共同ビル建設支援事業
- ※計画(素案)の全文は、市ホームページでご覧になれるほか、相談・情報センター(市役所2階)、市政窓口、市民協働センター、コミュニティセンターで4月7日(木)から配布します(市立図書館でも閲覧可)。
 ※計画の策定は6月を予定しています。

◆みなさんのご意見をお寄せください

4月7～27日(水)(必着)に住所・氏名・電話番号(団体の場合は、所在地・団体名・代表者の氏名・電話番号)を直接または郵送・ファクス・電子メールで「〒181-8555まちづくり推進課」・FAX 46-4745・✉ machidukuri@city.mitaka.tokyo.jpへ

パブリックコメント 市の重要な政策を策定する際に、原案を公表して広く市民のみなさんから意見を求め、いただいた意見を考慮しながら政策を決定すること。

「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」を策定しました

問 まちづくり推進課 ☎内線2862

市では、都市計画道路を計画的・効率的に整備するため、東京都と連携しながらおおむね10年間で優先的に整備すべき路線を定めた「事業化計画」を過去3回にわたり策定し、事業を推進してきました。このたび、より効率的な道路整備を推進するため、都区市町が協働し、区部と多摩地域を統合した東京全体の事業化計画として「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」を3月に策定しました。同整備方針では、市内の優先整備路線について下記①～⑦のとおり定めています。

路線名	区間	延長
①三鷹3・4・9号	三鷹3・4・17号～三鷹3・2・6号	750m
②三鷹3・4・13号	三鷹3・4・7号～連雀通り	70m
③三鷹3・4・3号	世田谷区境～北野1丁目	270m
④三鷹3・4・7号	三鷹3・4・12号～三鷹3・4・14号付近	1,020m
⑤三鷹3・4・7号	三鷹3・4・17号付近～三鷹3・4・18号付近	1,000m
⑥三鷹3・4・12号	三鷹3・2・2号～三鷹3・4・7号	800m
⑦三鷹3・4・12号	三鷹3・4・14号～三鷹3・4・13号	860m

※①②は市が、③～⑦は東京都が整備します。

※同整備方針は、東京都都市整備局ホームページ [HP](http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/kiban/tokyo/iken_kohyo.html) http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/kiban/tokyo/iken_kohyo.htmlまたはまちづくり推進課(市役所5階55番窓口)でご覧いただけるほか、都民情報ルーム(都庁第一庁舎)で閲覧・販売の予定です。くわしくは同局街路計画課 ☎03-5388-3379へ。



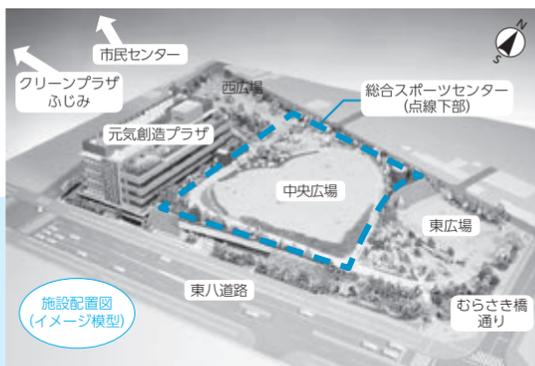
平成28年度竣工予定 三鷹中央防災公園・元気創造プラザ

3月の第1回市議会定例会において、「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ」と同プラザ各施設の設置条例が可決され、名称が正式決定しました。今号は、各施設の利用方法について紹介します。

問 都市再生推進本部事務局、三鷹中央防災公園・元気創造プラザ開設準備室(※) ☎内線2054
 ※4月1日付の組織改正により、新川防災公園・多機能複合施設(仮称)開設準備室から名称変更しました。

事業概要 市民のみなさんの安全安心と市民サービスの向上を図るため、市役所東側の東京多摩青果(株)三鷹市場跡地(新川6丁目)を中心とした約2.0haに、防災公園(災害時には一時避難場所として機能)とその下部には総合スポーツセンターを、そして老朽化し耐震性に課題のある公共施設を集約し防災センター機能を加えた施設である元気創造プラザを一体的に整備します。また、防災機能の向上のため、敷地北側の市道を拡幅し、周辺道路の無電柱化を実施します。竣工(しゅんこう)は平成28年度末を予定しています。

なお、独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)の防災公園街区整備事業として国庫補助金を活用するなど、財政負担の軽減を図りながら事業を推進していきます。

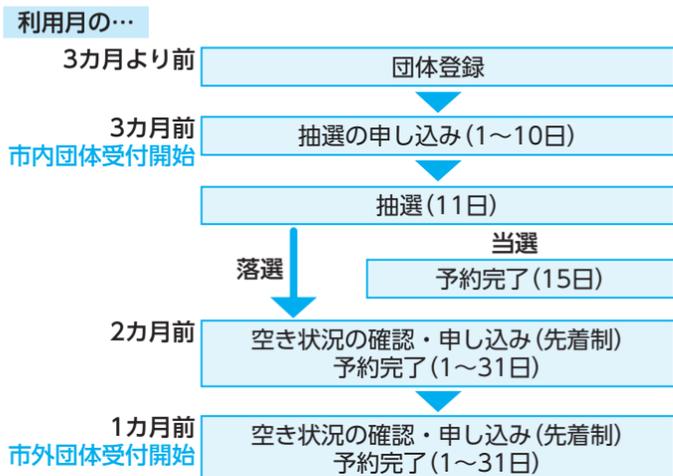


※総合スポーツセンターの範囲を示す点線はおおよそのものです。

施設の利用には、個人利用と団体利用の2つの方法があります。個人利用は、予約不要で当日利用できます。団体利用(※1)は、事前の団体登録と「三鷹市生涯学習施設等予約システム(仮称)」による予約が必要で、市内団体と市外団体で予約の受付開始時期が異なります(下図参照)。

利用の開始は平成29年4月の予定で、団体登録の受け付けや予約申し込みの開始は決まり次第、「広報みたか」や市ホームページなどでお知らせします。

◆団体利用の施設予約の流れ



◆各施設の利用対象

階数	施設名	諸室名	利用対象	主な用途
5階		学習室(3室)	団体	小規模の学習会、会議
		ホール	団体	劇、合唱、発表会(舞台設置)
4階	生涯学習センター	学習室(3室)	団体	学習会、会議
		創作室(2室)	団体	陶芸、木工、絵画
		料理実習室	団体	料理実習
		和室	団体	学習会、文化活動
		学習室(パソコン室)	団体	パソコンを使った学習
3階	福祉センター	会議室(4室)	団体	会議、講演会、研修会、学習会
2階	総合保健センター	多目的室(2室)	団体	
1階	子ども発達支援センター	体育室	個人、団体	ヨガ、ストレッチ、軽体操
		プール(※)	個人、団体	水泳、水中ウォーキング
		軽体操室	個人、団体	ヨガ、ストレッチ、ダンス
地下1階	総合スポーツセンター	多目的体育室	個人、団体	相撲、多目的利用
		トレーニング室(※)	個人	トレーニング、リコンディショニング
地下2階	総合スポーツセンター	ランニング走路(※)	個人	ランニング、ウォーキング
		メインアリーナ	個人、団体	バレーボール、バスケットボール、
		サブアリーナ	個人、団体	バドミントン、卓球
		武道場	個人、団体	剣道、柔道、なぎなた、合気道
		小体育室	個人、団体	ヨガ、ストレッチ、軽体操、卓球

※プール・トレーニング室・ランニング走路は、常時個人利用が可能です(大会などの貸切利用時を除く)。そのほかの施設の個人利用については時間帯などの指定があります。

「(公財)三鷹市芸術文化振興財団」は「(公財)三鷹市スポーツと文化財団」に変わりました

市と協働で三鷹中央防災公園・元気創造プラザの運営を担う予定の同財団は、4月1日付で名称を変更しました。
 問 コミュニティ文化課 ☎内線2150

※1 団体利用は、18歳以上の責任者がいる6人以上のグループが対象。市内団体は、グループの半数が市民(在学・在勤を含む)であることが要件(大沢グラウンドなどの屋外体育施設や学校体育施設、民間体育施設の団体登録の要件とは異なります)。

北野の里(仮称)まちづくり方針を策定しました

市では、東京外かく環状道路の整備を契機としたまちづくりとして、ジャンクション蓋(ふた)かけ上部空間などの利活用や周辺地域のまちづくりについて、これまで検討を進めてきました。

平成25年度には、国・都と協働で「北野の里(仮称)を中心としたまちづくりワークショップ」を開催し、報告書を取りまとめました。また、26年度に「北野の里(仮称)を中心としたまちづくりワークショップでいただいたご意見に対する三鷹市の基本的な考え方」を取りまとめ、中長期的な視点に立った北野地域の将来像の考え方を示しました。

こうした市の基本的な考え方を基に「北野の里(仮称)まちづくり方針」素案を取りまとめ、広く市民のみなさんから頂いたご意見を参考にしながら、3月に同方針を策定しました。

問まちづくり推進課内線2864

概要

同方針は、北野の里(仮称)の実現をめざし、ジャンクションとその周辺のまちづくりを一体的に進めるための、まちづくりの方向性を示すとともに、「北野の里(仮称)まちづくり整備計画(仮称)」の策定に向けた指針となるものです。北野地域の将来像と三つのまちづくりの目標を掲げ、それぞれの目標について、具体的に必要なまちづくりの方針などを体系的にまとめました。

まちづくりの将来像

「良好な緑と農とコミュニティを活かし、はぐくむ北野」 —「協働」で進める外環道路整備を契機としたまちづくり—

まちづくりの目標 1

緑と農とコミュニティを次世代へ継承し、新たなふれあいの拠点を創出します
まちづくりの方針…北野の農の文化を継承する市民農園などの創出と地域振興の取り組み
地域コミュニティ拠点の創出
多様な機能が融合したスポーツ広場の創出 など

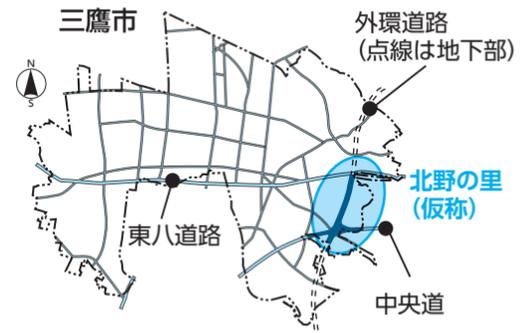
まちづくりの目標 2

地域資源に配慮した、ジャンクション整備と一体的なまちづくり・みちづくりに取り組みます
まちづくりの方針…遊歩道・サイクリングロードによる回遊ルートの創出
良好な農・住環境の保全
地域資源をつなぎ合わせた小径(こみち)の駅(仮称)の創出 など

まちづくりの目標 3

地域のみなさんとの協働により、北野の里(仮称)のまちづくりをめざします
まちづくりの方針…北野の里(仮称)における良好な景観づくり
地域防災機能の強化と環境まちづくり
総合的な安全・安心のまちづくり など

※今後、同方針で示した各取り組みなどについて、地域のみなさんを中心とした組織を立ち上げ、具体的な検討を行い、「北野の里(仮称)まちづくり整備計画(仮称)」を策定していきます。北野の里(仮称)の名称や範囲については、同整備計画を策定していく中で、引き続き検討していきます。なお、同方針の全文は市ホームページ [HP](http://www.city.mitaka.tokyo.jp/c_service/057/057039.html) http://www.city.mitaka.tokyo.jp/c_service/057/057039.htmlからご覧いただけます。



キーワード 東京外かく環状道路

都心から約15kmの圏域を環状に連絡する、首都圏の交通ネットワークを支える延長約85kmの道路です。三鷹市では、中央自動車道と接続する中央ジャンクション(仮称)や東八道路にインターチェンジが整備される計画です。

キーワード 北野の里(仮称)

「第4次三鷹市基本計画」「三鷹市土地利用総合計画2022」などの中で、中央ジャンクション(仮称)蓋かけ上部に新たに創出される空間を含む周辺一帯を北野の里(仮称)と位置付け、「緑と水の公園都市」を象徴する空間を創出します。

平成28年度竣工予定 三鷹中央防災公園・ 元気創造プラザ 整備事業

三鷹中央防災公園・元気創造プラザの事業費について、平成28年度予算が3月に市議会で可決されました。今号では、28年度の予算を反映した全体事業費と市の将来の財政への影響について紹介します。

問都市再生推進本部事務局、三鷹中央防災公園・元気創造プラザ開設準備室内線2054

事業概要 市民のみなさんの安全安心と市民サービスの向上を図るため、市役所東側の東京多摩青果(株)三鷹市場跡地(新川6丁目)を中心とした約2.0haに、防災公園(災害時には一時避難場所として機能)とその下部には総合スポーツセンターを、そして老朽化し耐震性に課題のある公共施設を集約し防災センター機能を加えた施設である元気創造プラザを一体的に整備します。また、防災機能の向上のため、敷地北側の市道を拡幅し、周辺道路の無電柱化を実施します。竣工(しゅんこう)は平成28年度末を予定しています。

なお、独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)の防災公園街区整備事業として国庫補助金を活用するなど、財政負担の軽減を図りながら事業を推進していきます。

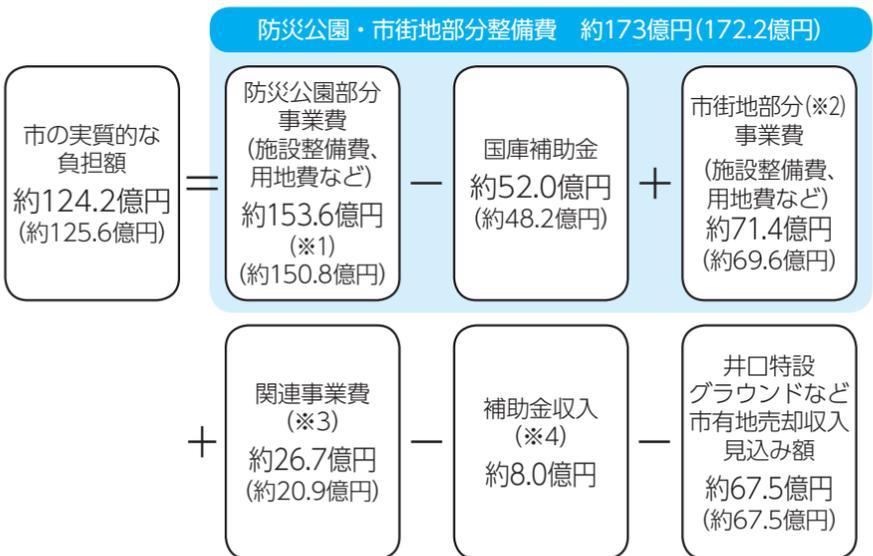


※総合スポーツセンターの範囲を示す点線はおおよそのものです。

全体事業費

本事業の市の実質的な財政負担は約124.2億円と推計(UR都市機構の「防災公園街区整備事業」を活用)しており、事業の進捗(しんちよく)とともに新たな補助金を確保したことなどにより、当初計画時(平成23年2月)の金額(約125.6億円)から減額しています。

◆全体事業費の内訳(カッコ内の数字は当初計画時の金額)



※1 割賦償還制度(防災公園の補助対象事業費から国庫補助金と市債を差し引いた額を、UR都市機構に工事完了年度以降に割賦で支払う)の活用による利子見込み額を含んだ事業費。

※2 元気創造プラザ部分と敷地北側の道路拡幅部分。

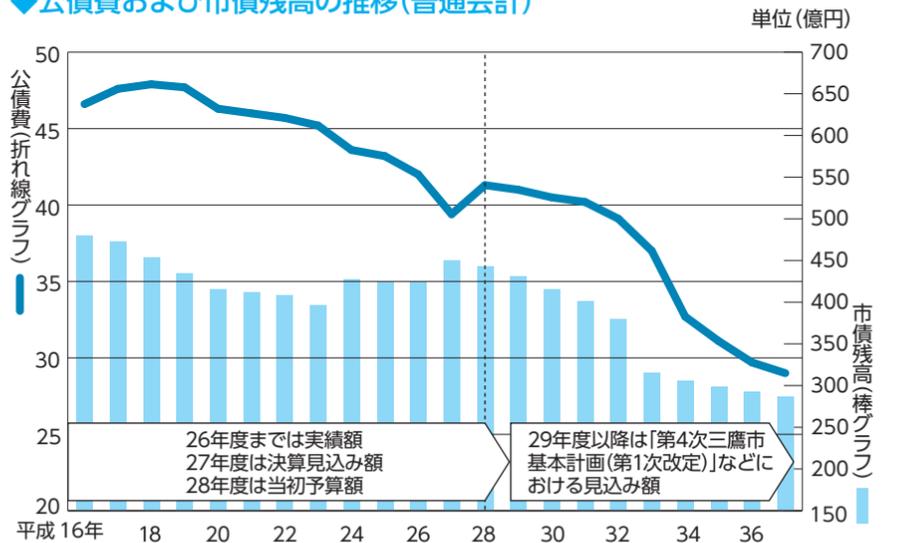
※3 実施設計委託料、本体工事と別発注の設備工事費、既存施設撤去費、市民センター内駐車場および和洋弓場整備費、周辺道路の電線共同溝整備費などが約23.5億円、初度消耗品・備品購入費が約3.2億円。

※4 道路用地取得および電線共同溝整備などに係る都補助金と建設負担金、元気創造プラザ整備に係る都補助金(包括補助)、市町村総合交付金(都補助金)。

本事業を推進することによる市の後年度への影響

市では、公共施設を整備する際に、借入金である市債を活用しています。本事業でも市債を活用し、返済に当たる公債費と市債残高の推移は、下記グラフのように推計しています。公債費は減少傾向にあることから、今後も財政の健全性を確保しながら、持続可能な自治体経営を展開していきます。

◆公債費および市債残高の推移(普通会計)

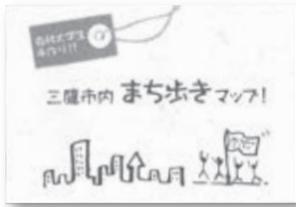


※ 29年度以降の本事業を含めた市債発行額は、「第4次三鷹市基本計画(第1次改定)」の財政フレームおよび財政見直しにより推計しています。

※ 施設集約後、市有地を売却すると仮定し(30年度=社会教育会館用地、32年度=総合保健センター用地、33年度=井口特設グラウンド用地)、売却収入を財源に、すでに発行している三鷹中央防災公園・元気創造プラザ整備事業に係る市債を繰上償還する想定で推計しています。33年度末以降、市債残高および公債費の負担は減少します。なお、野川大沢調節池の貯留量増強工事に伴い、大沢野川グラウンドがおおむね5年間使用できないことから、29年度としていた井口特設グラウンド用地の売却時期を見直すこととしました。

杏林大学生の手作り 「三鷹市内まち歩きマップ!」が 好評です

4月に井の頭キャンパス(下連雀5丁目)を開設した杏林大学では、市内の飲食店など25店舗を紹介した小冊子「三鷹市内まち歩きマップ!」(写真)を、三鷹市商店会連合会と市との共同企画で発行しました。



ポケットサイズで持ち歩きにも便利なこのマップは、オールカラー20ページと内容も充実。同大学の学生16人が編集委員となり、紹介する店のセレクトから取材、原稿作成まで、すべて学生の視点で作られました。「掲載店舗は実際に取材し、雰囲気良く、店員さんの対応が親切で、学生でも利用しやすい価格設定のお店を選びました」と編集委員の櫻沢直樹さん(写真右)。同じく取材を担当した関口葵さん(写真左)も「三鷹はにぎやかな駅前から少し離れると静かな住宅街が広がり、とても住みやすいまちだと感じました。取材でまちを歩いた際も、親切に対応してくださり、三鷹というまちが本当に好きになりました」と、マップの作成を通してたくさんの出会いがあったことを話してくれました。



杏林大学井の頭キャンパス本部棟の前で

☎企画経営課☎内線2114

市ホームページのバナー広告掲載希望者を募集中 スマートフォン専用サイトも公開し広告効果アップ!

☎秘書広報課☎内線2134

市ホームページは、トップページの月間アクセス数が約23万件と大変多くのみなさんに利用されており、効果的にPRできる広告媒体です。また、トップページの目立つ位置にボタンアイコンが表示されているサブトップページでは、利用頻度の高い生活情報を分野ごとに集約しており、より対象を絞り込んだ広告展開が可能です。

さらに、昨年12月からは「スマートフォン専用サイト」も公開しており、パソコン版ホームページと同様にバナー広告が表示されるため、より多くの方に便利にご利用いただけるようになりました。

この機会にぜひ市ホームページへのバナー広告の掲載をご検討ください。

◆広告掲載ページ

◇トップページ

◇サブトップページ

「暮らし・手続き」「福祉・健康」「子育て・教育」「安全・安心」「市政情報」「三鷹の魅力」「施設案内」「事業者向け情報」

◆広告の掲載料

◇トップページ=1枠につき月額30,000円

◇サブトップページ=1枠につき月額20,000円

※12カ月連続した掲載申し込みの場合は、1カ月分の掲載料が割り引きとなり大変お得です。



トップページ

平成28年度竣工予定



平成29年4月(予定)の開設に向け、現在、新施設の具体的な運用方法を検討しています。今号では、スポーツ施設の使用料について紹介します。

☎都市再生推進本部事務局、三鷹中央防災公園・元気創造プラザ開設準備室☎内線2054

事業概要 市民のみなさんの安全安心と市民サービスの向上を図るため、市役所東側の東京多摩青果(株)三鷹市場跡地(新川6丁目)を中心とした約2.0haに、防災公園(災害時には一時避難場所として機能)とその下部には総合スポーツセンターを、そして老朽化し耐震性に課題のある公共施設を集約し、防災センター機能を加えた施設である元気創造プラザを一体的に整備します。また、防災機能の向上のため、敷地北側の市道を拡幅し、周辺道路の無電柱化を実施します。竣工(しゅんこう)は平成28年度末を予定しています。

なお、独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)の防災公園街区整備事業として国庫補助金を活用するなど、財政負担の軽減を図りながら事業を推進していきます。

スポーツ施設の使用には、個人使用と貸切(団体)使用があります。個人使用は、入場から退出までの使用時間で料金を設定しています。貸切使用は、開館時間(午前9時~午後10時)を3時間ごとに区分し、区分単位で料金を設定しています(プールは2時間ごと。いずれも午後9時~10時のみ1時間)。

個人使用の料金

施設名	諸室名	面積	使用料			
			在学・在勤を含む市民(市民以外)	小・中学生(市民以外)		
総合スポーツセンター	メインアリーナ	1,633㎡	【3時間】 400円 (600円)	【3時間】 100円 (150円)		
	サブアリーナ	903㎡				
	武道場	1,074㎡				
	小体育室	279㎡				
	軽体操室	278㎡				
	多目的体育室	210㎡				
	プール	739㎡			【2時間】 400円 (600円)	【2時間】 100円 (150円)
	トレーニング室	367㎡				
ランニング走路	703㎡	【2時間】 150円 (250円)	【2時間】 50円 (100円)			

※プール・トレーニング室・ランニング走路は、常時個人使用が可能です(大会などの貸切使用時を除く)。そのほかの施設の個人使用については時間帯や競技種目の指定があります。
※新施設は、調布市と共同設置のごみ処理施設「クリーンプラザふじみ」で発生する電力を活用するため、調布市在住の方も「市民」の料金で使用できます。



※総合スポーツセンターの範囲を示す点線はおおよそのものです。

貸切(団体)使用の料金

施設名	諸室名	面積	使用区分	使用料(市外団体)				
				午前9時~正午【3時間】	正午~午後3時【3時間】	午後3時~6時【3時間】	午後6時~9時【3時間】	午後9時~10時【1時間】
子ども発達支援センター	体育室	135㎡	全面	900円 (1,350円)	900円 (1,350円)	900円 (1,350円)	900円 (1,350円)	300円 (450円)
総合スポーツセンター	メインアリーナ	1,633㎡	全面	11,400円 (17,100円)	11,400円 (17,100円)	11,400円 (17,100円)	11,400円 (17,100円)	3,800円 (5,700円)
			1/2面	5,700円 (8,550円)	5,700円 (8,550円)	5,700円 (8,550円)	5,700円 (8,550円)	1,900円 (2,850円)
	サブアリーナ	903㎡	全面	6,200円 (9,300円)	6,200円 (9,300円)	6,200円 (9,300円)	6,200円 (9,300円)	2,000円 (3,100円)
	武道場	1,074㎡	全面	6,900円 (10,350円)	6,900円 (10,350円)	6,900円 (10,350円)	6,900円 (10,350円)	2,300円 (3,450円)
			1/2面	3,450円 (5,200円)	3,450円 (5,200円)	3,450円 (5,200円)	3,450円 (5,200円)	1,150円 (1,750円)
			1/4面	1,750円 (2,650円)	1,750円 (2,650円)	1,750円 (2,650円)	1,750円 (2,650円)	600円 (900円)
	小体育室	279㎡	全面	1,900円 (2,850円)	1,900円 (2,850円)	1,900円 (2,850円)	1,900円 (2,850円)	600円 (950円)
	軽体操室	278㎡	全面	2,100円 (3,150円)	2,100円 (3,150円)	2,100円 (3,150円)	2,100円 (3,150円)	700円 (1,050円)
多目的体育室	210㎡	全面	1,400円 (2,100円)	1,400円 (2,100円)	1,400円 (2,100円)	1,400円 (2,100円)	450円 (700円)	

施設名	諸室名	面積	使用区分	午前9時~11時【2時間】	午前11時~午後1時【2時間】	午後1時~3時【2時間】	午後3時~5時【2時間】	午後5時~7時【2時間】	午後7時~9時【2時間】	午後9時~10時【1時間】
総合スポーツセンター	プール	739㎡	1レーン	2,800円 (4,200円)	2,800円 (4,200円)	2,800円 (4,200円)	2,800円 (4,200円)	2,800円 (4,200円)	2,800円 (4,200円)	1,400円 (2,100円)

※団体利用は、18歳以上の責任者がいる6人以上のグループが対象です(事前に団体登録が必要)。市内団体は、グループの半数以上が市民(在学・在勤を含む)であることが要件です。
※興業・営利目的(参加費などを別途徴収する場合は、市内団体料金の3倍です。

各使用料の減免制度については、今後別途定めます。

市外局番「0422」は省略しています。市役所各課のファクス番号は市ホームページ「各課ご案内」から確認いただけます。

地震からあなたの「家・生命・財産」を守る 助成制度をご利用ください

耐震診断・改修助成制度

申問 事前に都市計画課(市役所5階52番窓口) ☎内線2813へ

◆木造住宅耐震診断助成制度

市指定の機関により自宅の耐震診断を行った場合、費用の一部を助成します。

◇対象 市内にある個人所有の木造住宅で、新耐震設計基準(昭和56年6月1日施行)前に建築されたもの(集合住宅を除く)

◇助成額 診断費用の3分の2。ただし、簡易診断は4万円、一般診断以上の診断は10万円を上限とします

◆木造住宅耐震改修助成制度

耐震診断結果から耐震補強などの改修工事が必要と判定された住宅には、工事費用の一部を助成します。

◇対象 上記の木造住宅耐震診断助成制度を利用した診断で、倒壊する可能性が「ある」または「高い」と判定された住宅

◇助成額 改修費用の3分の1(高齢者世帯と障がい者世帯は2分の1)。ただし、一部補強など簡易改修は30万円、耐震基準を満たす改修は50万円を上限とします

※いずれも事前の申請が必要です。くわしくは同課または市政窓口で配布しているパンフレットをご覧ください。

※戸別訪問などによる同制度のPR活動は一切行っていません。市職員を装った悪質な勧誘にご注意ください。

生け垣助成制度

申問 事前に相談のうえ、申請書を緑と公園課(市役所5階56番窓口) ☎内線2834へ

ブロック塀は、倒壊すると危険なばかりか道路をふさぎ、地震時の避難や救助活動などを妨げます。ブロック塀から生け垣に作り替える、または新規に生け垣を造る場合などに、費用の一部を助成します。

◇助成要件(くわしくはお問い合わせください)

- 生け垣を造る場所が道路に面している ●緑化延長が2m以上である
- 緑化後5年以上保存する ●相互に葉が触れ合う程度の密度で植える
- 樹木である(プランター植えは不可) など

◇助成額 実際に掛かった経費のうち

- ①生け垣造成 1m当たり1万4000円まで(延長の上限30m)
- ②ブロック塀の撤去など 1m当たり1万円まで(延長の上限30m)

自由に安心して過ごせる「居場所」を目指して

西児童館の開館時間を延長しました

☎同館 ☎31-6039

中高生世代の活動支援や居場所づくりのため、4月から同館の開館時間を延長しました。毎週木曜日の午後5時～7時を「Youth Time 7(ユースタイムセブン)」として施設の一部を開放し、バスケットボールやダンスの練習のほか、勉強や不登校、進路(進学)、人間関係など多岐にわたる悩みの相談もできます。学校帰りなど、気軽にご利用ください。

Youth Time 7

- ☑ 毎週木曜日午後5時～7時(祝日・年末年始を除く)
- ☑ 市内の中学・高校生または同世代の方
- ☑ 保護者の記名が入った登録票(学校または同館で配布)を同館へ



平成29年度 市民大学総合コース 分野検討委員を募集します

市民大学総合コースは、昭和43年から「学習の主体は市民にある」をテーマに、市民のみなさんが主体となり、地域に根差した学習課題について、講義・討論・発表を積み重ね、築き上げてきた講座です。

今回は、29年5月の開講※に向け、総合コース(5コース)で取り扱う、地域や生活に根差した分野や講座のカリキュラムなどを検討する委員を募集します。なお、学習したい分野のみの募集も受け付けています。

※29年5月からは、新たに開設する「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ」(下記参照)で講座を開講します。

☑ 6月16日(木)午前9時45分～正午

☑ 30人、保育あり(1歳～未就学児10人)

☑ 社会教育会館

☑ 5月16日(月)～27日(金)午前9時30分～午後5時に必要事項(11面参照)・学習したい分野を直接または電話・インターネットで同館 ☎49-2521・HP <http://www.pf489.com/mitaka/webkm/>(生涯学習システム)へ(申込多数の場合は抽選)

平成28年度竣工予定



平成29年4月の開設に向け、現在、新施設の具体的な運用方法を検討しています。今号では、学習室・会議室などの使用料について紹介します。

☎ 都市再生推進本部事務局、三鷹中央防災公園・元気創造プラザ開設準備室 ☎内線2054

事業概要 市民のみなさんの安全安心と市民サービスの向上を図るため、市役所東側の東京多摩青果(株)三鷹市場跡地(新川6丁目)を中心とした約2.0haに、防災公園(災害時には一時避難場所として機能)とその下部には総合スポーツセンターを、そして老朽化し耐震性に課題のある公共施設を集約し、防災センター機能を加えた施設である元気創造プラザを一体的に整備します。また、防災機能の向上のため、敷地北側の市道を拡幅し、周辺道路の無電柱化を実施します。竣工(しゅんこう)は平成28年度末を予定しています。

なお、独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)の防災公園街区整備事業として国庫補助金を活用するなど、財政負担の軽減を図りながら事業を推進していきます。

学習室・会議室などは基本的に集約前の施設の用途などを引き継ぎ、団体へ貸し出しを行います。貸出時間は3時間ごとに区分(午前9時～正午、午後0時30分～3時30分、3時45分～6時45分、7時～10時)し、連続して予約・使用することも可能です。

使用料(1室、1区分あたり)

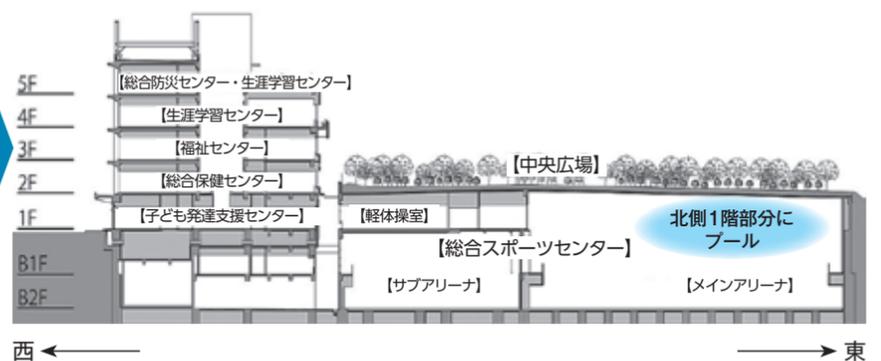
階数	施設名	諸室名	面積	定員	使用料(市外団体)
5階		学習室(中) 2室	43㎡、44㎡	24人	1,500円 (2,250円)
		学習室(小)	41㎡	18人	1,400円 (2,100円)
4階	生涯学習センター	学習室(大) 3室	64～67㎡	30人	2,200円 (3,300円)
		学習室(パソコン室)	31㎡	17人	900円 (1,350円)
		ホール	ステージ使用198㎡ ステージ不使用144㎡	126人	6,700円 (10,050円) 4,900円 (7,350円)
		創作室(美術ゾーン)	58㎡	36人	2,000円 (3,000円)
		創作室(陶芸ゾーン)	61㎡	36人	2,000円 (3,000円)
		料理実習室	74㎡	30人	2,500円 (3,750円)
		和室	38㎡	18人	1,300円 (1,950円)
		3階	福祉センター	会議室 4室	41～47㎡
2階	総合保健センター	多目的室 2室	48㎡	25人	1,600円 (2,400円)



※総合スポーツセンターの範囲を示す点線はおおよそのものです。

使用料は、市民全体の負担の公平性の観点から受益者負担を原則とし、近隣自治体や類似の施設の料金を参考に、新施設の規模を踏まえて設定しています。なお、使用料の減免制度については、別途定めていきます。

◆新施設断面イメージ



- ※1 福祉センター、総合保健センターは、市の事務事業などでの使用を優先します。
- ※2 利用は、18歳以上の責任者がいる6人以上のグループが対象です(事前に団体登録が必要)。市内団体は、グループの半数以上が市民(在学・在勤を含む)であることが要件です。
- ※3 興業・営利目的(参加費などを別途徴収する場合は)、市内団体料金の3倍です。
- ※4 各諸室の備品・設備の使用料については別途定めていきます。
- ※5 左表のほか、福祉センターの「浴室」「ゴルフ練習場(屋上)」の使用も有料となります(いずれも個人利用で浴室100円/1回、ゴルフ練習場100円/1日)。

住民基本台帳の閲覧状況

市民課 ☎ 内線2326

住民基本台帳の閲覧については、閲覧の透明性を高めるため、住民基本台帳法で閲覧者の氏名や内容を公表することが定められています。平成27年10月～28年3月の閲覧状況についてお知らせします。

閲覧日	請求者 (閲覧を受託した法人)	閲覧の利用目的	転記 人数	閲覧に係る住民の範囲	
10月	2日	NHK放送文化研究所 (株)日本リサーチセンター	全国個人視聴率調査	12人	北野/7歳以上の方
	8日	総務省統計局 (一社)新情報センター	家計消費状況調査	50人	上連雀/16歳以上の方
	8日	消費者庁 (一社)新情報センター	消費者意識基本調査	25人	上連雀/15歳以上の方
	9日	NHK放送文化研究所 (一社)中央調査社	全国放送サービス 接触動向調査	12人	下連雀/平成20年12月 末までに生まれた方
	14日	内閣府政策統括官 (株)日本リサーチセンター	青少年のインター ネット利用環境実 態調査	20人	牟礼、下連雀/10～17歳 の方
	29日	(独)労働政策研究・研修機構 (一社)中央調査社	勤労生活に関する 調査	19人	新川/平成7年10月末ま でに生まれた方
27・28日	自衛隊東京地方協力本部 西東京地域事務所	自衛官などの募集 に伴う広報	1,860人	市全域/平成6年4月2日 ～7年4月1日に生まれた方	
11月	4・5日	NHK放送文化研究所 (一社)新情報センター	防災とエネルギー に関する世論調査	12人	中原/平成11年12月末 までに生まれた方
	6日	東京都生活文化局 (株)アストジェイ	広報広聴活動に関 する調査	45人	井の頭、上連雀、下連雀 /20歳以上の方
	18日	東京都市生活文化局 (株)アストジェイ	広報広聴活動に関 する調査	45人	井の頭、上連雀、下連雀 /20歳以上の方
12月	20日	(株)野村総合研究所 (一社)中央調査社	テレビ視聴に関す る調査	14人	大沢/平成11年12月末 までに生まれた方
	4日	内閣府政策統括官 (一社)中央調査社	若者の生活に関す る調査	25人	牟礼/昭和51年4月1日 ～平成12年3月末に生ま れた方
1月	12日	(一社)共同通信社 (一社)新情報センター	18歳選挙権に伴う 意識調査	25人	北野/平成8年7月1日～ 10年6月末に生まれた日本 国籍を有する方
	21日	東京都福祉保健局 (株)綜研情報工芸	受動喫煙に関する 都民の意識調査	150人	新川、下連雀、大沢/20 歳以上の方
	26日	NHK放送文化研究所 (株)日本リサーチセンター	食生活に関する世 論調査	12人	上連雀/16歳以上の方
2月	9日	総務省統計局 (一社)新情報センター	家計消費状況調査	100人	下連雀/16歳以上の方
	26日	(一社)日本宝くじ協会 (一社)中央調査社	宝くじに関する世 論調査	20人	下連雀/平成10年3月末 までに生まれた方
3月	3日	日本たばこ産業(株) (株)ビデオリサーチ	全国たばこ喫煙者 率調査	40人	新川、下連雀/大正15年 5月1日～平成8年4月末 に生まれた方

特定保健指導で生活習慣病予防を

健康推進課 ☎ 46-3271

特定健康診査の結果、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)による生活習慣病(高血圧、糖尿病、脂質異常など)の発症リスクが高いと判定された方に、「特定保健指導」を行っています。発症リスクの高さに応じ、専門家(医師・保健師・管理栄養士)が次のいずれかの支援を行います(服薬中の方は対象外)。自己負担はありませんので、ぜひご利用ください。

※特定健康診査の対象者には、受診期間に合わせて市から受診票をお送りします。

◆**動機付け支援** 生活習慣の改善に向けた行動目標や行動計画を設定し、6カ月後に達成状況を評価します。

◆**積極的支援** 生活習慣の改善に向けた行動目標や行動計画を設定し、取り組み状況の定期的な確認や中間評価を行うなど、6カ月後の達成状況の評価まで継続的に支援します。

※65～74歳の方の特定保健指導は「動機付け支援」のみ。



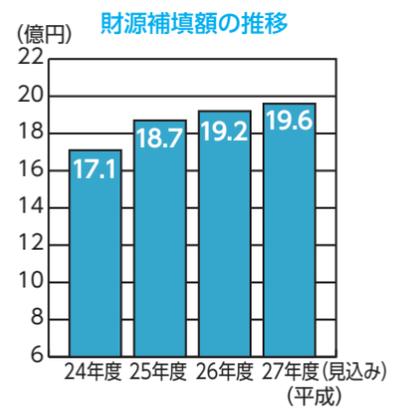
国民健康保険の財政運営と医療費適正化の取り組みにご協力ください

保険課 ☎ 内線2382

市の国民健康保険(国保)の財政運営は、1人当たりの医療費の増加などの要因により、大変厳しい状況が続いています。国保の財源不足は、市税などを財源とする市の一般会計から補填(ほてん)していますが、その額は下記グラフのように年々増加しており、平成27年度は約20億円となっています。この財源補填により国保加入者が負担する保険料額は抑制されていますが、本来は、まちづくりや教育などの目的のために使う一般会計の財政運営を圧迫しています。

これ以上、国保の財政状況を悪化させないためには、医療費の伸びが過大とならないよう、健康増進をはじめとする医療費適正化が重要です。

市では、特定健康診査・特定保健指導による生活習慣病対策(上記参照)に取り組むとともに、ジェネリック医薬品(後発医薬品)の利用促進や「医療費のお知らせ」の送付による意識啓発など、医療費の適正化に向けた取り組みを積極的に推進していますが、国保加入者一人ひとりの生活習慣の改善と適正受診の心掛けが何より重要です。みなさんのご理解とご協力をお願いします。



平成28年度竣工予定



新施設は、災害時には平常時の元気創造拠点から機能転換し、災害対策拠点となります。今号では、災害時における新施設の機能について紹介します。

☎ 都市再生推進本部事務局、三鷹中央防災公園・元気創造プラザ開設準備室 ☎ 内線2054

事業概要 市民のみなさんの安全安心と市民サービスの向上を図るため、市役所東側の東京多摩青果(株)三鷹市場跡地(新川6丁目)を中心とした約2.0haに、防災公園(災害時には一時避難場所として機能)とその下部には総合スポーツセンターを、そして老朽化し耐震性に課題のある公共施設を集約し、防災センター機能を加えた施設である元気創造プラザを一体的に整備します。また、防災機能の向上のため、敷地北側の市道を拡幅し、周辺道路の無電柱化を実施します。竣工(しゅんこう)は平成28年度末を予定しています。

なお、独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)の防災公園街区整備事業として国庫補助金を活用するなど、財政負担の軽減を図りながら事業を推進していきます。

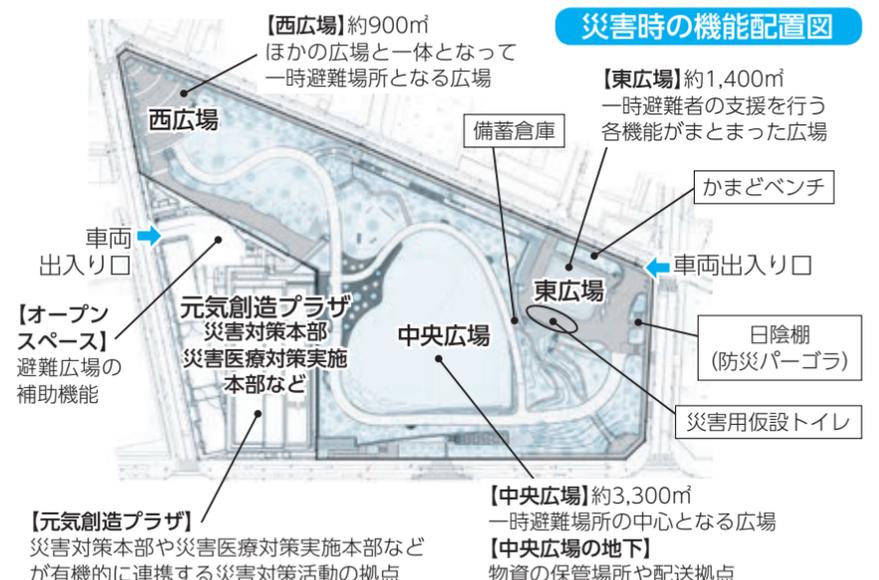


※総合スポーツセンターの範囲を示す点線はおおよそのものです。

災害時には施設内への一般の立ち入りを制限し、機能転換を行います(左下図参照)。元気創造プラザには、市の災害対策本部・災害ボランティアセンター本部・災害医療対策実施本部などが集結し、災害対策活動の中心拠点となります。また、各広場などのオープンスペースは一時避難者数約7,500人を想定した一時避難場所となり、東広場には一時避難者の支援のための設備を設置します(右下図参照)。

さらに、迅速で的確な災害対策活動が行えるよう、市内の被災状況などを確認できるカメラやディスプレイなどを設置するほか、ICT(情報通信技術)を活用して被災状況・対応状況などを時系列や地図表示で整理する「災害情報システム」を導入します。

施設の機能転換	平常時	機能転換	災害時
元気創造プラザ	5階	総合防災センター、生涯学習センター	災害対策本部、消防団指揮本部
	4階	生涯学習センター	災害対策本部(関係機関対応)
	3階	福祉センター	災害ボランティアセンター本部
	2階	総合保健センター	災害医療対策実施本部
	1階	子ども発達支援センター	福祉避難所
総合スポーツセンター	アリーナ、武道場、プールなど	支援物資のストックヤードなど	
防災公園	憩い、レクリエーションの場	一時避難場所	



市外局番「0422」は省略しています。市役所各課のファクス番号は市ホームページ「各課ご案内」から確認いただけます。



三鷹ネットワーク大学 夏学期受講者募集中!

三鷹ネットワーク大学

★基礎講座 ★★応用講座 ★★★専門講座

NPO 法人三鷹ネットワーク大学推進機構
〒181-0013 下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル 3階 ☎40-0313・FAX 40-0314
HP <http://www.mitaka-univ.org/>
開館時間：火～日曜日、午前9時30分～午後9時30分(入館は9時まで/日曜日は5時まで)
休館日：月曜日・祝日

三鷹ネットワーク大学企画サロン
みたか星空散歩—7月の星空解説 ★
⑥6月30日(木)午後7時～8時30分 ①50人 ④当日同大学へ(先着制)

国際基督教大学寄付講座
数学のタベ「関係性の数学—カテゴリー(圏)論入門」 ★★
⑥7月22日(金)午後7時～8時30分 ①30人
④国際基督教大学教授の清水勇二さん ¥500円
⑥6月21日(火)午前9時30分から申込書を直接または郵送、ファクス、ホームページで三鷹ネットワーク大学へ(先着制)

④いずれも同大学
※受講の申し込みには受講者登録が必要です。講座の詳細や受講者登録については、ホームページまたは同大学へお問い合わせください。

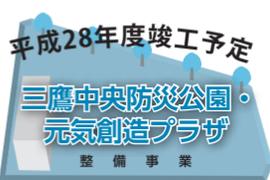
杏林大学・三鷹ネットワーク大学共催

日本文体論学会第109回大会 公開「研究フォーラム」
「災害と文体—災害社会学・言語学の観点から防災・減災・復興を考える」

⑥6月26日(日)午後0時45分～3時 ①100人
④杏林大学井の頭キャンパス(下連雀5-4-1)
※駐車場・駐輪場はありません。
④杏林大学の八木橋宏勇さん、専修大学の矢根淳さん、北陸先端科学技術大学院大学の本田弘之さん、聖心女子大学の岩田一成さん
④当日会場へ(先着制) ④日本文体論学会事務局(杏林大学内)☎47-8000

「地(知)の拠点整備事業」無料講演会
「食事を見直し、いきいき生活—メタボリックシンドロームと食生活」

⑥7月23日(土)午後1時30分～3時(1時開場) ①240人
④杏林大学三鷹キャンパス(新川6-20-2)
④杏林大学医学部付属病院栄養部科長の塚田芳枝さん
④当日会場へ(先着制) ④杏林大学広報・企画調査室☎44-0611



新施設は複合施設であることから、事業内容が多岐にわたり、開館時間も異なります。今号では施設利用をサポートする機能について紹介します。

④都市再生推進本部事務局、三鷹中央防災公園・元気創造プラザ開設準備室☎内線2054

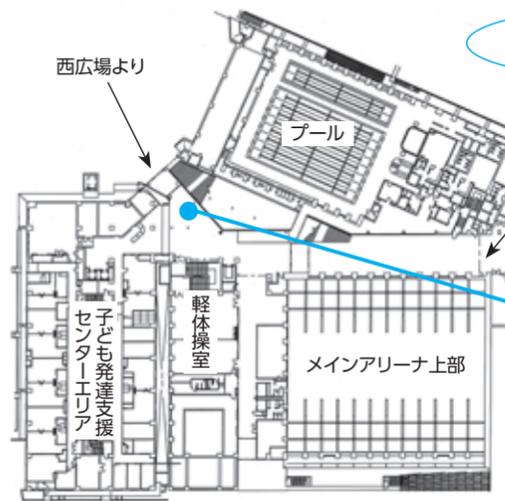
事業概要 市民のみなさんの安全安心と市民サービスの向上を図るため、市役所東側の東京多摩青果(株)三鷹市場跡地(新川6丁目)を中心とした約2.0haに、防災公園(災害時には一時避難場所として機能)とその下部には総合スポーツセンターを、そして老朽化し耐震性に課題のある公共施設を集約し、防災センター機能を加えた施設である元気創造プラザを一体的に整備します。また、防災機能の向上のため、敷地北側の市道を拡幅し、周辺道路の無電柱化を実施します。竣工(しゅんこう)は平成28年度末を予定しています。



※総合スポーツセンターの範囲を示す点線はおおよそのものです。

なお、独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)の防災公園街区整備事業として国庫補助金を活用するなど、財政負担の軽減を図りながら事業を推進していきます。

新施設では、利用者の視点に立ち、各施設の事業内容や部屋の配置、利用状況などを適切に表示しつつ、案内・誘導をしていきます。そのために、1階のエントランス付近に総合案内を配置し、施設の案内・誘導・情報提供のほか、諸室の貸し出し受付なども行う予定です。また、総合案内前と各フロアのエレベーター付近にデジタルサイネージ(※)を設置し、各施設の業務内容や自主活動、イベントなどの利用状況に関する情報を一元的に提供する予定です。※デジタルサイネージ…ICT(情報通信技術)を利用した広告や案内を表示する電子掲示板。



地上1階屋内平面図



エントランスから見たデジタルサイネージと総合案内
総合案内
デジタルサイネージ

市民活動 みんなの掲示板

催し……主催者が市民・市内の団体/市内で開催/参加費(材料・教材代など)が1回3,000円以内
会員募集……主な会員が市民/市内で活動/入会金・会費(月額)の合計が5,000円以内/新規または前回の掲載から6カ月経過した団体を優先(紙面の都合で6カ月以上お待たせすることもあります)
伝言板……市内の医療・教育機関、公共機関などの催しやお知らせ
※タイトル後に★のあるものは社会教育会館の講師派遣事業。

上記以外は紙面に余裕があれば掲載します。政治・宗教・営利目的のものは掲載不可。
④HP <http://www.city.mitaka.tokyo.jp/>または☎76-2490へ ④秘書広報課☎内線2129

※掲載依頼をされた方に編集業務委託事業者(株文化工房)が内容確認の電話(またはファクス)をさせていただきます。

7月17日発行号
原稿締切日 6月24日(金)
8月7日発行号
原稿締切日 7月14日(木)
いずれも午後5時まで

催し

体も頭も気持ちもスッキリ日曜日! 駅前ラジオ体操&軽いウォーキングとごみ拾い&朝カフェ!
⑥つながりのはじめまして⑥毎週日曜日午前6時25分から(雨天中止)
④三鷹駅南口緑の小ひろば(ジブリ美術館行きバス停東側)④当日会場へ(雨天時は同会場)HP <http://enchanted-connect.wix.com/enchanted>で確認 ④同会場☎080-3356-5617

みたかふれあいサロンの催し
⑥①Windows 10の基礎からメール・ワード・エクセルなど=毎週日曜日午後1時15分～2時45分、②iPad&タブレット講座・個別指導=毎週火・金曜日午後1時15分～2時45分④三鷹産業プラザ④①1,600円(1回)、②2,000円(1回)。iPad貸し出しあり ④NPO法人シニアSOHO普及サロン・三鷹☎40-2663・FAX 40-2664(②当日参加可)

「サロンきっかけ」おしゃべり会
④活躍きっかけ隊⑥6月23日(木)午前10時～正午④三鷹市公会堂さんさん館 ¥100円④当日会場へ④加藤☎080-5496-9758

楽しくきれいにウォーキング
④いつまでも元気に歩きたい女性のためのウォーキング⑥6月23日(木)午後1時～2時④三鷹駅前コミュニティセンター ¥500円④当日会場へ

場へ④新坂☎090-6189-4817

おしゃべり会「聞いてきて」
④暮らしの保健室みたか⑥毎週木曜日午後1時～4時④三鷹センター第1ビル(下連雀3-28-23) ¥100円(茶菓代)④当日会場へ④浜☎080-6250-1017

あなたと昭和と歌謡曲(昭和57～64年の巻)
④歌謡曲を楽しむ会⑥6月23日(木)午後1時40分～4時20分④芸術文化センター④当日会場へ④宮本☎042-473-8416

古布 アトリエのりこ展(帯地のバッグ)
④しろがねGallery⑥6月24日(金)～29日(木)午前11時～午後7時④同画廊④期間中会場へ④同画廊☎43-3777

0・1・2さいのぐるぐるてんてん展覧会
④あきやま保育室、あきやまケアルーム⑥6月25日(土)・26日(日)午前10時～午後6時(26日は4時まで)④芸術文化センター④当日会場へ④同保育室(溝江)☎55-5141

堀本俊樹展「凸と凹」
④ぎやらりー由芽⑥6月25日(土)～7月10日(日)正午～午後7時(10日は5時まで)④同画廊④期間中会場へ④同画廊☎47-5241(木曜日休み)

ふるしき市
④三鷹市ボランティア連絡協議会⑥6月25日(土)午前10時～午後1時④市役所議場棟下 ¥500円(1区画分)④同協議会☎76-1271(申し込みは2区画まで)

木育カフェ 子どもの環境と木育を語り合う
④森と暮らしをつなぐ無垢の木研究所⑥6月25日(土)午後2時～4時④みたか3337(下連雀3-33-7) ¥1,500円④必要事項(7面参照)・参加人数を小田原☎070-6514-5688・FAX 24-9534・✉moritokurashi@yahoo.co.jp

鉛筆デッサン講習会「お菓子を描く」★
④三鷹デッサン会⑥6月26日(日)午前10時～午後0時40分④三鷹駅前コミュニティセンター④創形美術学校講師の高橋輝夫さん④井戸原☎080-1055-9109

中国語速成入門—初級
④中国語広場⑥①入門と中国文化の紹介=6月26日～7月24日の毎週日曜日午後1時30分～3時、②初級と中日文化交流=6月28日～7月26日の毎週火曜日午後6時30分～8時④①三鷹駅前コミュニティセンター、②連雀コミュニティセンター ¥2,500円(1回)④開催日前日までにおう☎090-8001-9720

くるみ幼児園親の会バザー
⑥6月28日(火)・29日(水)午前10時～午後1時④北野ハピネスセンター④当日会場へ④同会☎48-6331

子育てコンビニカフェの催し
④NPO法人子育てコンビニ⑥①親子で楽しむ色育講座=6月28日(火)、②はじめての0歳～3歳向けアットホーム親子英語=7月4日(月)、いずれも午前10時～11時30分④元気ひろば おれんじ(中原3-1-65) ¥①1,500円、②2,200円④同法人✉info2@kosodate.or.jp④同法人☎41-7021

初夏のダンスパーティー
④ダンスサークルファルコン⑥6月30日(木)午後7時～9時30分④三鷹駅前コミュニティセンター ¥500円④当日会場へ④原田☎042-309-3820

西谷修と考える混迷する日本—市民が開く、日本政治の「緊急事態」
④読み解きレッスン⑥7月1日(金)午後1時30分から①30人④社会教育会館 ¥200円④当日会場へ(先着制) ④石黒☎080-6250-1496

講演会 三鷹市における在宅医療は?
④三鷹市医療と福祉をすすめる会⑥7月2日(土)午前10時～正午④三鷹駅前コミュニティセンター④当日会場へ④駒林☎44-4962

やさしい社交ダンス入門講座4回コース(ジルバ・ワルツ・ルンバ・タンゴ)
④ダンスサークル・ペガサス⑥7月2・9日の土曜日午後4時～5時30分、7月17・24日の日曜日午後1時～2時30分④三鷹駅前コミュニティセンター ¥500円(1回)。高校生以下は無料 ④当日会場へ④大内☎31-8656

小羊お楽しみ会(参観、講演会、親子製作ほか)
④第二小羊チャイルドセンター⑥7月3日(日)午前9時30分～午後2時30分④同センター本園(北野3-10-14)④当日会場へ④同センター☎43-9754

サマーダンスパーティー(ミキシング・トライアル有り)
④ダンスコパン、ダンスサークル・ヴィヴァ⑥7月9日(土)午後1時30分～4時④三鷹市公会堂さんさん館 ¥700円④当日会場へ④奥山☎47-7035

伝言板

がんと共にすこやかに生きる講演会「親が子どもに自分の病気を伝える」
④杏林大学病院がんセンター、杏林大学がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン⑥7月9日(土)午後1時30分～2時30分 ①243人④同大学大学院講堂④当日会場へ(先着制) ④同大学(岡田)☎47-5511